

両立支援コーディネーター応用研修を実施

日 時：平成29年12月7日 13:00 ~ 17:00

場 所：労働者健康安全機構 本部大会議室

受講者：両立支援コーディネーター基礎研修を受講した上で、
医療機関に勤務しながら両立支援業務に携わる方50名

内 容：事例検討を中心としたグループワーク型研修

治療パターンからみて両立支援の関わり方を整理し、がん・脳卒中・糖尿病の3パターンでの支援方法を議論した。脳卒中分野では、従業員数1,800人規模の企業の事務職として勤務する60代男性が、入院治療後職場復帰を希望する事例をもとに、医療・企業人事担当者・患者団体等の各専門家（ファシリテーター）を交えて検討。また疾病3分野（がん・脳卒中・糖尿病）の事例検討ごとにグループを分け、疾病特有の事象に対するグループワークを実施し、より専門的な介入方法の理解を深めた。

結 果：受講者**50名**に受講証を発行

（労災病院所属**32名**・その他医療機関所属**18名**）

受講後にアンケートを実施（回答者**47名**・回収率**94%**）

満足度 **97.8%**（役立てたいと回答した割合）

【意見抜粋】

- ・他職種と意見交換することで各分野からの視点・切り口があるのだと感じた。改めて他職連携が重要だと感じた。
- ・両立支援を進める上で踏まえておくべき点について確認できた。
- ・グループワークで皆同じようなことで悩んでいるということが分かり、他施設の方法や考え方を共有できた。
- ・次回メンタル分野も含めていただくと嬉しいです。
- ・分野ごとにグループメンバーを変えたのは面白かった。

